

# 議会だより

伊那市議会事務局  
TEL 0265-968149  
FAX 0265-769117  
E-mail gk@nacty.jp

Vol. 56

伊那市議会6月定例会では10議案と請願・陳情6件・議員提出議案3件が提案され審議を行いました。今定例会に上程された議案を紹介します。

**全会一致で可決された議案  
(一般案件)**

◆**請負契約の締結《初日即決》**  
(伊那北小学校給食調理場改築建築工事)

◆**財産(土地)の処分**

(鳥居沢工業団地産業用地の一部の売却)

◆**市道路線の認定**

(新設される高遠保育園への進入予定道路の市道認定)

◆**市道路線の廃止及び変更**

(小黒川スマートインターチェンジ整備に伴う路線整備)

(東春近田原地区耕作放棄地再生事業に伴う路線整備)

**(条例案件)**

◆**伊那市情報公開条例及び伊那市個人情報保護条例の一部改正**  
(関係法律の施行に伴う改正)

◆**伊那市田舎暮らしモデルハウス条例の一部改正**

(使用料を徴収するための改正)

◆**伊那市消防団員等公務災害補償条例の一部改正**

(関係政令の施行に伴う改正)

◆**伊那市体育施設条例の一部改正**  
(伊那市民プールの50mプールの廃止に伴う利用料金等の改正)

**(予算案件)**

◆**平成29年度一般会計第2回補正予算**

**(請願・陳情)**

◆**義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願**

◆**国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願**

**(議員提出議案)**

◆**義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の提出**

◆**国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書の提出**

**賛否の分かれた議案等(審議結果と各議員の賛否一覧)**

○…議案、請願・陳情に賛成 ×…反対 ☆…趣旨採択  
なお、原則として議長は採決に加わりません。

区分	件名	委員会結果	白鳥敏明	野口輝雄	丸山徹一郎	八木 択真	唐澤 千明	唐澤 稔	橋爪 重利	宮島 良夫	竹中 則子	中山 彰博	平岩 國幸	飯島 敏進	若林 敏明	飯島 光豊	柴 満喜夫	前澤 啓子	前田 久子	柳川 広美	飯島 尚幸	伊藤 泰雄	黒河内浩(議長)	本会議結果	
請願・陳情	◆ <b>慎重な憲法論議を求める請願</b>	趣旨採択	☆	☆	○	○	☆	☆	○	○	☆	☆	☆	☆	○	○	☆	○	☆	○	○	☆	☆		趣旨採択
	◆ <b>「共謀罪」と同趣旨の「テロ等組織犯罪準備罪」創設に反対する請願</b>	不採択	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×		不採択
	◆ <b>心の自由を弾圧し国民監視の警察国家を招く憲法違反の共謀罪法案の廃止を求める陳情</b>	不採択	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×		不採択
	◆ <b>首相の暴走を正し国民的レベルからの憲法改正議論のやり直しを求める陳情</b>	不採択	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×		不採択
議員提出議案	◆ <b>加計学園・森友学園の疑惑の真相を解明し説明責任を果たすよう求める意見書の提出</b>	付託省略	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×		否決	

# 6月定例市議会 一般質問から

伊那市議会6月定例会の一般質問は、6月13日、15日、16日の3日間にわたって行われ、18人の議員が質問に立ちました。質問と答弁の主な内容をお知らせします。



平岩 國幸

## ●総合支所のあり方について

**問** 平岩國幸議員 高遠町総合支所の今後について、市の検討結果は、現在の状態を改善する事を最優先に検討し、市民の利便性や総合支所としての機能実現が可能である「高遠町保健センター」を移転候補施設としているが、新庁舎が完成するまでの間とすることがあるか。

**答** 市長 庁舎の老朽化・耐震性を改善する事を最優先とし、現時点ではその後の新庁舎を「建設する」、「建設しない」という段階ではない。

**問** 平岩國幸議員 現庁舎の位置は歴史的な存在として

も最良な位置である。大規模地震に備えて早急に現地建替えを強く望む。

**答** 市長 今回の検討結果は、耐震化されていない現庁舎から早期に移転する計画を示したものである。新庁舎の建設は、社会状況の変化とともに組織のあり方も含め、総合的な検討が必要である。

**問** 平岩國幸議員 「高遠町保健センター」に時的に移転するとしても、現状では住民の健康診断の業務もあり、通年使用している。健康診断・乳幼児健診等に支障はないのか。

**答** 総務部長 健診は当面、高遠町文化センターあるいは市内の市有施設を利用する。また、市の保健センターも含めて検討している。

**問** 飯島尚幸議員 「伊那市50年の森林ビジョン推進委員会」は、林業振興への司令塔の役割を持つ。市民参加のあり方や、委員会の内容を、「森林（もり）ニュース」として発行を望む。

**答** 市長 短期の目標では、4年間の計画で長谷の鹿嶺高原など25haの森林整備に取り組み、伊那市民や都市の皆さんの参加も予定する。こうしたビジョンの「見える化」のためのニュースで伝える手段は重要と考える。

**問** 飯島尚幸議員 市の樹種で最も多いカラマツの消費拡大・利活用への積極策を求めます。

**答** 市長 ペレットや薪などで好みを広めるべく更に需要喚起する考えた。

**問** 飯島尚幸議員 小学校で「道徳教育の充実について」が実施される。長谷の孝行猿

**答** 飯島尚幸議員 小学校で「道徳教育の充実について」が実施される。長谷の孝行猿科が実施される。長谷の孝行猿



飯島 尚幸

## ●林業の振興について

**問** 飯島尚幸議員 「伊那市50年の森林ビジョン推進委員会」は、林業振興への司令塔の役割を持つ。市民参加のあり方や、委員会の内容を、「森林（もり）ニュース」として発行を望む。

**答** 市長 短期の目標では、4年間の計画で長谷の鹿嶺高原など25haの森林整備に取り組み、伊那市民や都市の皆さんの参加も予定する。こうしたビジョンの「見える化」のためのニュースで伝える手段は重要と考える。

**問** 飯島尚幸議員 市の樹種で最も多いカラマツの消費拡大・利活用への積極策を求めます。

**答** 市長 ペレットや薪などで好みを広めるべく更に需要喚起する考えた。

**問** 飯島尚幸議員 小学校で「道徳教育の充実について」が実施される。長谷の孝行猿

**答** 飯島尚幸議員 小学校で「道徳教育の充実について」が実施される。長谷の孝行猿科が実施される。長谷の孝行猿

**問** 飯島尚幸議員 小学校で「道徳教育の充実について」が実施される。長谷の孝行猿

の民話が紹介されている4年生用副読本、「わたしたちのまち」の活用を望む。信州型コミュニティスクールのなかで、地域の人、モノ、歴史など教材として活用する考えは。

**問** 教育委員長 子ども達の身近な民話であり、引き続き使用する。地域にはあらゆる学習に活かせるものがある。地域に出かけての学びはとても大切である。



竹中 則子

## ●伊那市社会福祉協議会の運営と拠点（建物）整備について

**問** 竹中則子議員 平成18年9月に旧伊那市・高遠町・長谷村社協は合併した。現在の地域社協の状況は。

**答** 市長 市内118か所に発足し、地区社協、伊那市社協とは事業の実施、講師の派遣、資料の提供、災害支え合いマップの作製等で連携している。

**問** 竹中則子議員 地域福祉の拠点として、社協の建物の利用率は、年間3000回・利用者数27000人に及ぶ。昭和39

**答** 竹中則子議員 地域福祉の拠点として、社協の建物の利用率は、年間3000回・利用者数27000人に及ぶ。昭和39

年に建築された旧伊那中央総合病院の建物を5回の増改築を行って使用しているが、耐震性など使用上からも問題があるのではないかと。

**問** 市長 改修か新築かで庁内プロジェクトで研究をした結果、改修費用と新築費用が同程度との結果がため新築とする。

**答** 竹中則子議員 昨年の参議院選挙では、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられた。高校生の関心を高めるため、投票事務従事事業を実施したが、今後継続の予定は。

**問** 選挙管理委員長 予想を上回る反響で、アンケート調査でも、事業継続を求める回答をいただいた。今後も事務内容等について評価検討し、より多くの生徒に従事してもらおう。

**問** 竹中則子議員 若者の政治参加意識の向上への考えは。

**答** 選挙管理委員長 出前事業や模擬投票など積極的に実施してきたが、より早い小中学校の段階からの啓発も検討していきたい。

**問** 選挙管理委員長 出前事業や模擬投票など積極的に実施してきたが、より早い小中学校の段階からの啓発も検討していきたい。

**答** 選挙管理委員長 出前事業や模擬投票など積極的に実施してきたが、より早い小中学校の段階からの啓発も検討していきたい。

**問** 選挙管理委員長 出前事業や模擬投票など積極的に実施してきたが、より早い小中学校の段階からの啓発も検討していきたい。

中山 彰博



●マウンテンバイクコースによる活性化について

中山彰博議員 マウンテンバイクコースを市の観光資源として展開していく考えは。

市長 伊那市の里山は自然豊かな環境であり、マウンテンバイクコースはそれを活かした観光資源として有望である。自然保護と観光振興の両方をバランスよく考え、民間をサポートすることにより、コースがさらに展開していくことを期待している。

中山彰博議員 行政として層の取り組み支援を。

市長 アウトドアスポーツとして注目度が高く、雇用も生まれつつあり、地域の活性化も期待できる。今までも支援はしてきたが、今後も地元、行政ともども手助けをしていきたい。

●長谷総合支所庁舎について

中山彰博議員 庁舎は築後60年が経過し、非常に老朽化が進んでいる。庁舎は過去の

度重なる災害対応の拠点でもあり、防災センターとして重要な役割を果たす。再度耐震診断をすることにも、改築の再検討を強く望むが。

市長 現状の調査を行うが、再度の耐震診断は実施しない。



●次期指導要領実施に関わって

野口輝雄議員 次期学習指導要領の英語科の時間割上の運用をどのように考えているのか。総合的な学習の時間に振り替えるのか。

教育長 総合的な学習の時間を重要な教育活動の時間と位置づけているので、総合的な学習の時間には振り替えない。モジュール学習や職員会議の内容精選等により確保した時間で実施する。

野口輝雄議員 英語科が入っていない時代に取得した小学校の教員免許状で、英語科の指導に当たるのは免許法上に問題はないのか。また、学級担任が英語科を指導するには無理があるのか。

で、英語科の専科教員は配置できないか。

教育長 小学校の普通免許状所有者は全教科において指導することが可能で、英語科も小学校の普通免許状で指導できると解釈する。指導研修などで自信を持つて対応できる教師を養う。専科教員の配置は有効である。加配措置や特別免許状などの今後の文科省の動きを注視していく。

●伊那市の二酸化炭素排出抑制対策の拡充についての提案

野口輝雄議員 LED電球を購入する時の補助金制度が必要ではないか。

市長 各家庭での省エネは重要だが、電球は比較的短時間の利用が多く、消耗品のな性格のため、補助事業には適さないと考えている。



●就学援助入学準備金の入学前支給について

飯島光豊議員 私はこれまで入学準備金を小中学校

の新1年生に入学前に支給するよう求めてきたがどうか。

市長 今年度、新中学1年生には新入学用品費の入学前の支給を実施予定とした。新小学1年生は実施が可能か研究していく予定。

●高等学校教育振興と「学びの改革」という県立高校再編統廃合について

飯島光豊議員 県教委は、ある高校が再編基準に該当したら「通学区内のすべての高校の将来像を検討する」という考え方だ。伊那北高校と弥生ヶ丘高校・赤穂高校・辰野高校の間で再編統廃合が起きないか。また高遠高校は。

市長 地域懇談会がどのような形で開催されるか承知していない。高遠高校は歴史もあり地域校としての存在意義は大変大きなものがある。

●国道153号伊駒アルプスロードにおける地域要望について

飯島光豊議員 ①伊駒アルプスロード工事と大沢川の改修工事の全線同時施工を国県に引き続き要望していくか。②先に天竜川と三峰川に架橋し春近大橋・

竜東橋の渋滞解消を。

市長 ①県へ道路建設工事に合わせ大沢川の改修整備を要望している。②どこから着手されるか聞いていない。そこにまだ及ぶ段階ではない。



●都市公園の整備について

若林敏明議員 公園は市民の憩う場、子どもの遊ぶ場として街には不可欠なものだ。市総合計画によれば平成30年までに都市公園を14000㎡増やす計画であるが出来るのか。

市長 民間の寄付により伊那北公園が増えた。公園は里親制度など活かして地域に愛される公園として管理して行きたい。

●ばら制定都市会議加盟について

若林敏明議員 伊那市は全国でバラによるまちづくりを推進する都市、ばら制定都市会議に全国25番目の加盟を果たした。その意図はまた今後の展開は。

**答** 市長 伊那市はアルプスを眺望できる他にはないローズガーデンが有り、市街地にはバラ咲く街角づくりに取り組む市民がいる。この加盟により、バラのまちを全国に発信できる。また、それぞれの活動が連携して、バラの街として体系的な展開が図れると期待している。



飯島 進

**● 中村家住宅の保存と有効活用について**

**問** 飯島進議員 中村家住宅の改修は、地元住民や商工会等の声を聞き早急に取り組んでいかないと間に合わなくなる。文化的価値を残しつつ、施設を有効活用するといった相反する対応が求められているが、使い勝手の良い、大胆でモダンな造りにする考えは。

**答** 市長 江戸前期から中期の歴史を感じる建物。関係する機関と連携し、今年度中に完成できるように調整している。あくまで有効活用することが目的。歴史的雰囲気を残しながら内部は飲食の提供、憩いの場、交

流スペースを確保し、光、明かりにこだわった造りにしたい。益明けには工事に掛かりたい。

**問** 飯島進議員 国立信州高遠青少年自然の家と連携し、中村家住宅等を入れた新たな散策コースの設定を。

**答** 市長 国少の利用者は手続きをとり、歴史博物館など無料で利用できる。中村家住宅を拠点とした高遠の歴史文化遺産をたどるコースを発信できるようにしたい。

**● 子どもを守る防犯器具(刺股)と防犯訓練について**

**問** 飯島進議員 地域の宝である子供たちを、そして教職員を暴漢から守るために安全で使いやすい改良された新型刺股の配備と防犯訓練を進めるべきでは。

**答** 市長 新型刺股は有効である。積極的に導入を行っていく。

唐澤 千明



**● 景観形成事業に伴う環境整備について**

**問** 唐澤千明議員 ①公共施設への案内看板の統一化に向け、どの範囲まで「三風モデル」が設置されているのか。②高遠町の「三風モデル化」看板設置の範囲等は。③市の「屋外広告物条例」の制定を希望するが考えは。④今年9月開通の小黒川スマートインターチェンジ周辺の土地利用への考えは。

**答** 市長 ①三風モデルは上部広域農道をモデルラインとしている。②町内公共施設への誘導看板を3年計画で取替える。③伊那市の特性をふまえた独自のルールを定める「屋外広告物条例」を今年度中に策定したい。④周辺には農業振興地域で転用できない土地もある。住環境に影響が出ないよう一定の用途建築制限をかけたい。

**● 伊那市協働のまちづくり交付金事業から得るものについて**

**問** 唐澤千明議員 ①今年度も1500万円の予算で地域振興を図る取り組みをしているが来年度以降の継続は。②多少でも地域協議会委員に会議出席手当が支給されることを

望むが考えを。

**答** 市長 ①今後も新たに生まれてくる地域振興事業があり、この制度を継続し、場合によっては見直しもかける。②昨年4月から無報酬としているが、地域協議会が主体となって事業を行う場合はこの交付金事業から人件費に充当できる。



柳川 広美

**● 学童クラブ施設整備について**

**問** 柳川広美議員 ①伊那東小学学童クラブは国のガイドラインを満たしていないのではないかと増築を。②西箕輪小学学童クラブの規模は。③美簗小学学童クラブは専用施設を。

**答** 教育次長 ①実利用者数は満たしている。学校施設も利用している。②85名を計画している。③高齢者福祉施設を間借りしており、火曜日が重なる。重なる日は公民館・学校体育館を使用している。

**● マイナンバー制度について**

**問** 柳川広美議員 ①カード申請情報が警察捜査に提供されている。市民に知らせているか。②マイナンバー制度に市はいくら費やしたのか。

**答** 市民生活部長 ①カードは本人が直接申請するため説明する機会はない。②平成26年度に3106万円、平成27年度に6029万円、平成28年度に2670万円となっている。

**● 国保広域化について**

**問** 柳川広美議員 国保広域化で、伊那市の国保税は上がるのではないかと。②平成28年度に6029万円、平成28年度に2670万円となっている。

**答** 市長 8月に県の試算が析出するため、試算結果を分析して伊那市国保運営協議会へ国保税の見直しを示す。その後市民へ周知して行く。

丸山 敏二郎



**● 日本の原風景を次世代につなげよう**

**問** 丸山敏二郎議員 日本の原風景を次世代につなげる組織を立ち上げては。

**答** 市長 農政全般については、50年の森林ビジョンにかかわることも含めて農林部が、国土保全、水源涵養、環境・景観の保全については、市の施策の中で、総合的に進めている。最も力を入れている、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の削減については、市民生活部と農林部が連携して取り組んでいる。部局の枠組みについては、当面、現状で進めていきたい。目的の実現に向けた全庁的、かつ、横断的な政策、施策の展開を必要に応じて進めていきたい。

**問** 丸山 中山間地域の振興計画を示せないか。  
**答** 市長 中山間地農業の存続、過疎化に対する特効薬はないと思われる。二つの問題を分析し、解決して対応していくことと、長期的な地域の将来像を作り上げていくことが大事である。過疎化、高齢化が進んでいても、そこに住んでおられる方々の思いを汲んで、希望が持てるような地域づくりのお手伝いをしていきたい。

**問** 丸山 中山間地域の山林等への地目変更の実態は。  
**答** 市長 市全体では、915筆・47・88haを非農地認定

した。高遠町が23・67ha、長谷地区が10・32haで市全体の非農地認定の71%にあたる。



● 中村家住宅について

**問** 唐澤 保存整備の状況については。  
**答** 市長 耐震補強、外構整備等、活用のための改修工事を予算の範囲内で出来ると考えている。景観保全・文化財保護及び中村家と馬島家を活かした地域の活性化をポイントに捉え、飲食の提供や交流が出来るスペースを確保したい。

**問** 唐澤 保存整備の状況については。  
**答** 市長 耐震補強、外構整備等、活用のための改修工事を予算の範囲内で出来ると考えている。景観保全・文化財保護及び中村家と馬島家を活かした地域の活性化をポイントに捉え、飲食の提供や交流が出来るスペースを確保したい。

● スポーツ施設について

**問** 唐澤 屋内野球練習場の建設については。  
**答** 市長 屋内野球練習場の建設については、競技関係者に市で作成した原案を検討していただいたが、もつと時間をかけて検討した方がよいとの意見があるため、多くの団体の皆さんが利用できるよう再度検討していきたい。

**問** 唐澤 屋内野球練習場の建設については。  
**答** 市長 屋内野球練習場の建設については、競技関係者に市で作成した原案を検討していただいたが、もつと時間をかけて検討した方がよいとの意見があるため、多くの団体の皆さんが利用できるよう再度検討していきたい。

**問** 唐澤 伊那スタジアムの外野フェンスやネット改修については。  
**答** 市長 改修以前から防球ネットはなく、打球が球場外へ出てしまうことはあった。ある程度の防球ネットが必要と考え、構造と高さについて安全を配慮し検討していきたい。レフト側外野の土手は、金網のフェンスの改修と植樹する事で対応していきたい。

**問** 唐澤 伊那スタジアムの外野フェンスやネット改修については。  
**答** 市長 改修以前から防球ネットはなく、打球が球場外へ出てしまうことはあった。ある程度の防球ネットが必要と考え、構造と高さについて安全を配慮し検討していきたい。レフト側外野の土手は、金網のフェンスの改修と植樹する事で対応していきたい。

**問** 唐澤 伊那スタジアムの外野フェンスやネット改修については。  
**答** 市長 改修以前から防球ネットはなく、打球が球場外へ出てしまうことはあった。ある程度の防球ネットが必要と考え、構造と高さについて安全を配慮し検討していきたい。レフト側外野の土手は、金網のフェンスの改修と植樹する事で対応していきたい。

**問** 唐澤 伊那スタジアムの外野フェンスやネット改修については。  
**答** 市長 改修以前から防球ネットはなく、打球が球場外へ出てしまうことはあった。ある程度の防球ネットが必要と考え、構造と高さについて安全を配慮し検討していきたい。レフト側外野の土手は、金網のフェンスの改修と植樹する事で対応していきたい。

**問** 唐澤 伊那スタジアムの外野フェンスやネット改修については。  
**答** 市長 改修以前から防球ネットはなく、打球が球場外へ出てしまうことはあった。ある程度の防球ネットが必要と考え、構造と高さについて安全を配慮し検討していきたい。レフト側外野の土手は、金網のフェンスの改修と植樹する事で対応していきたい。

**問** 唐澤 伊那スタジアムの外野フェンスやネット改修については。  
**答** 市長 改修以前から防球ネットはなく、打球が球場外へ出てしまうことはあった。ある程度の防球ネットが必要と考え、構造と高さについて安全を配慮し検討していきたい。レフト側外野の土手は、金網のフェンスの改修と植樹する事で対応していきたい。



● 3セクへの追加投資には責任を

**問** 八木 8400万円を投じる高速さくらホテルの大規模改修の目的は。  
**答** 市長 レストランやラウンジの改修によるプライダ

**問** 八木 8400万円を投じる高速さくらホテルの大規模改修の目的は。  
**答** 市長 レストランやラウンジの改修によるプライダ

事業等の拡大と、露天風呂の改修。収益を上げ、地域全体の底上げにつなげたい。

**問** 八木 投資額に公費を投入するならば目標値を示す必要がある。  
**答** 市長 年172万円の利益増が目標。

**問** 八木 投資額に公費を投入するならば目標値を示す必要がある。  
**答** 市長 年172万円の利益増が目標。

**問** 八木 投資額に公費を投入するならば目標値を示す必要がある。  
**答** 市長 年172万円の利益増が目標。

**問** 八木 投資額に公費を投入するならば目標値を示す必要がある。  
**答** 市長 年172万円の利益増が目標。

● ふるさと納税の総括と提案

**問** 八木 返礼品採用の過程は公平である必要がある。市内の事業者にも公募してはどうか。  
**答** 市長 公式ホームページ等で広く募集する。

**問** 八木 返礼品採用の過程は公平である必要がある。市内の事業者にも公募してはどうか。  
**答** 市長 公式ホームページ等で広く募集する。

**問** 八木 返礼品採用の過程は公平である必要がある。市内の事業者にも公募してはどうか。  
**答** 市長 公式ホームページ等で広く募集する。

**問** 八木 返礼品採用の過程は公平である必要がある。市内の事業者にも公募してはどうか。  
**答** 市長 公式ホームページ等で広く募集する。

**問** 八木 返礼品採用の過程は公平である必要がある。市内の事業者にも公募してはどうか。  
**答** 市長 公式ホームページ等で広く募集する。

**問** 八木 伊那市は国の通知で返礼品を見直し、総務省まで出向いて「自治体間で不公平感を残さないように」と要請した。他の自治体からすると「自分だけが勝ち逃げした」と取られても仕方ないのでは。  
**答** 市長 制度を今後も継続していくためには、どこかで旗を降ろす場面も必要だということとは通知からうかがい知ることができた。



● 合併後の職員動向について

**問** 宮島 合併から11年となるが、正規・嘱託・臨時職員を含め、合併時の職員数と現在の職員数を比較すると1名減にとどまっている。しかし正規職員数が大きく減少している状況は、市役所が不安定雇用労働者を増やしているのではないか。  
**答** 市長 職員は自然減になつている。伊那市の特徴として公立保育園が多いため、保育士の臨時職員が多い。60歳定年ではあるが、キャリアを生かして働

**問** 宮島 合併から11年となるが、正規・嘱託・臨時職員を含め、合併時の職員数と現在の職員数を比較すると1名減にとどまっている。しかし正規職員数が大きく減少している状況は、市役所が不安定雇用労働者を増やしているのではないか。  
**答** 市長 職員は自然減になつている。伊那市の特徴として公立保育園が多いため、保育士の臨時職員が多い。60歳定年ではあるが、キャリアを生かして働

**問** 宮島 合併から11年となるが、正規・嘱託・臨時職員を含め、合併時の職員数と現在の職員数を比較すると1名減にとどまっている。しかし正規職員数が大きく減少している状況は、市役所が不安定雇用労働者を増やしているのではないか。  
**答** 市長 職員は自然減になつている。伊那市の特徴として公立保育園が多いため、保育士の臨時職員が多い。60歳定年ではあるが、キャリアを生かして働

**問** 宮島 合併から11年となるが、正規・嘱託・臨時職員を含め、合併時の職員数と現在の職員数を比較すると1名減にとどまっている。しかし正規職員数が大きく減少している状況は、市役所が不安定雇用労働者を増やしているのではないか。  
**答** 市長 職員は自然減になつている。伊那市の特徴として公立保育園が多いため、保育士の臨時職員が多い。60歳定年ではあるが、キャリアを生かして働

くことのできる再任用職員を積極的に採用していく。

**総務部長** 定員適正化計画では平成36年度当初において588名を目標に人員削減していく。

●臨時・非常勤職員の適正な任用について

**問** 宮島良夫議員 地方公共団体における行政需要

の多様化に対応し、臨時・非常勤職員について、臨時的任用の適正を確保し、制度の明確化を図るため給付についての規定を整備する法律の案が示された。伊那市としてどう対応するのか。

**答** 市長 平成32年度の施行に向けて、国の動向を見ながら勤務条件の条例化等を行う。



前田 久子

●小規模保育園のあり方について

**問** 前田久子議員 ①休廃園の基準に「喜憂することなく小規模保育園を存続する方法として、児童福祉法に基づき健全な保育がされているか指導監督

を行う上で、民営化をする事も一つだがどうか。②企業主導型保育園は地域枠もあるので小規模保育園の課題解消に繋がり、従業員の出席による退職が減る利点もある。企業誘致の条件に加え導入する考えは。③未満児待機が四十人。保育士不足が原因というが、潜在保育士確保は優先度を上げるべき課題。どのようにしているか。

**答** 市長 ①休廃園については柔軟に対応するが、NPO、社会福祉法人等の参入を検討する時代に入っている。②少人数保育の二つの選択肢として検討している。③懇談会をしたり、職務分担して復職し易い環境整備をしている。年間かけて募集し試験も面接のみ、専門学校訪問等あらゆる媒体を使って優先度を上げて取り組んでいる。

●伊那飛行場格納庫の保存について

**問** 前田久子議員 貴重な戦争遺跡として上の原に格納庫の土台が残されているが、環状北線が通る。地元区で区史の編纂中であり、移転するなど良い形で保存すべきと思うがどうか。

をどうするか。②企業主導型保育園の課題解消に繋がり、従業員の出席による退職が減る利点もある。企業誘致の条件に加え導入する考えは。③未満児待機が四十人。保育士不足が原因というが、潜在保育士確保は優先度を上げるべき課題。どのようにしているか。

**答** 市長 市文化財審議委員会から保存が望ましいという意見もあり、地元の意見を十分聞きながら、保存や移転については、関係機関と協議を進めたい。



橋爪 重利

●ふるさと納税について

**問** 橋爪重利議員 27・28年度のふるさと納税合計額はおよそ97億円で、返礼品等経費を除くと、単年で27年度市民税約40億円の半分20億円が実質使用可能な収入額となる。総務省からの指導があったが、今後の取り組みについては。

**答** 市長 「モノからコトへ」シフトしていく。市が進める施策に沿った特色と魅力ある返礼品の提供に取り組む。

**問** 橋爪重利議員 伊那市が他自治体へ行うふるさと納税額が、伊那市へのふるさと納税額を上回る事は避けなければならぬ。どのような施策を行うか。

をどうするか。②企業主導型保育園の課題解消に繋がり、従業員の出席による退職が減る利点もある。企業誘致の条件に加え導入する考えは。③未満児待機が四十人。保育士不足が原因というが、潜在保育士確保は優先度を上げるべき課題。どのようにしているか。

**答** 市長 制度的に他自治体への寄附を止める事は困難。趣旨を理解していただき伊那市を応援してくれるよう、あらゆる機会での理解を求めます。

●情操教育音楽への取り組みについて

**問** 橋爪重利議員 伊那フィリが富県ふるさと館を練習会場に使用しているお礼として、富県・新山小学校の生徒一般を対象に演奏会を開催した。大事にしている楽器の紹介や使い方の説明、実際に楽器に触れる機会、最後に全員での合唱など大変感動した。すばらしい経験が他校でも出来るよう依頼したらどうか。

**答** 市長 市内に多くの組織があり、音楽にあふれた街の印象を持っている。芸大生による吹奏楽の指導や合唱・鑑賞も行われている。生の音楽にふれる機会、本物にふれる機会を大切にしたい。

**問** 教育長 児童生徒の音楽活動は数多く行っている。伊那フィルの演奏会は子どもから大人まで広く地域住民を対象とした演奏会の位置づけになればよい。

をどうするか。②企業主導型保育園の課題解消に繋がり、従業員の出席による退職が減る利点もある。企業誘致の条件に加え導入する考えは。③未満児待機が四十人。保育士不足が原因というが、潜在保育士確保は優先度を上げるべき課題。どのようにしているか。

白鳥 敏明



●空家等対策特別措置法に対応について

**問** 白鳥敏明議員 空家等対策計画の策定と協議会組織の設置予定はいつか。

**答** 市長 空家等対策計画の策定は今年度を予定。協議会は、特定空家の認定等について第三者機関のチェック機能を持たせて設立する。

**問** 白鳥敏明議員 市内全域の空き家実態調査の予定及びその調査方法は。

**答** 市長 今年度市内全域を対象に、空き家総数把握の調査を実施する。空き家個々の実態調査は、総戸数や各地域の分布状況を踏まえて実施方法、時期を検討する。

**問** 白鳥敏明議員 空き家バンク登録物件の増改築補助について、登録者だけでなく取得者まで対象範囲の拡大を図り、申請期限1年の撤廃の検討を。

**答** 市長 増改築補助制度は、空き家バンク利用希望者への物件提供の増加を目指し、

所有者への意識付けを目的としている。取得者への補助制度は、人口減少の進む過疎地域や、田舎暮らしモデル地域への誘導政策面もあり、全市への拡大は多額の財源が必要となることから慎重に検討する必要がある。申請期限の撤廃は、登録後成約にならない物件もあるため検討したい。

**問** 白鳥敏明議員 廃屋解体補助の対象の全市への拡大と補助金の増額、また解体後一定期間は宅地固定資産税の軽減措置の検討を。

**答** 市長 固定資産税の減免は、一定期間軽減しても廃屋解体の動機付けに結びつかない。廃屋解体補助の増額、全市への拡大は「空家等対策計画」策定に合わせて検討する。



前澤 啓子

● 子どもの医療費を完全窓口無料化に

**問** 前澤啓子議員 500円の負担金を市が負担して完全窓口無料化をする考えはないか。

**答** 保健福祉部長 持続可能な制度としてゆくために500円の負担金は適当。

**問** 前澤啓子議員 伊那市も高校生まで通院も無料化に踏み切ってはどうか。

**答** 市長 高校生までの外来の無料化は考えていない。

● みはらしの湯の集客増のために

**問** 前澤啓子議員 回数券の期限をなくしてほしいとの声があるが。

**答** 商工観光部長 理由ははっきりしないが合併当初から期限がある。伊那市観光(株)に意見を伝え、検討する。

**問** 前澤啓子議員 みはらしの湯に全身刺青の人がいて支配人に対応をお願いしたが、マニュアルがないため対応できないと言った、この話がある。マニュアルを作るべき。

**答** 市長 マニュアルはないが対応はしてきている。今回は職員が見に行ったら服を着始めていたので、声を掛けなかった。商工観光部長 今後細かい打ち合わせをする中で検討していきたい。

● 駅前整備は行政の責務

**問** 前澤啓子議員 駅前整備は民間任せにできる仕事ではなく、行政の責務と考えるが市長の考えは。

**答** 市長 広場の整備は、土地の問題もあり難しい。関係者の動向をみながら検討する。

市議会議員は、暑中見舞い・年賀状を出すことができません。

市議会議員は、公職選挙法の規定により市民の皆様へ暑中見舞いや年賀状など、時候のあいさつ状を出すことができません。また、祭事や慶事等の場合に寸志、差し入れ、お祝いなど寄附をすることも禁止されています。



お知らせ

請願・陳情

請願・陳情は、定例会開会前に開催される議会運営委員会前日正午までに提出されたものを、その定例会で審査します。

ご提出いただきました請願・陳情は、定例会本会議で委員会へ付託し、審査報告の後、本会議で採決します。

次回9月定例会審査の受理期限は、8月25日正午です。(期限は、変更となる場合もあります。議会事務局へご確認の上ご提出ください。)

傍聴にお越しく下さい

6月定例会市議会は、114人の方が傍聴されました。市議会は、どなたでも傍聴できます。

なお、団体で傍聴される場合は席に限りがありますので、あらかじめ議会事務局までご連絡ください。

議会中継

議会中継は、伊那ケーブルテレビ「伊那市チャンネル」で放送しています。再放送も行っていますので是非ご覧ください。チャンネルは次のとおり。

デジタル 11チャンネル

STB(デジタルチューナー)でご覧になる場合は

デジタルC 511チャンネル

次回9月定例会の詳しい放送予定は、「市報いな」9月号をご覧ください。

公式フェイスブック

伊那市議会では、公式フェイスブックを開設しています。最新の情報を掲載していますので是非ご覧ください。

<http://www.facebook.com/inashigikai>



黒河内 浩 議長

# 第3回 市民と議会との意見交換会を開催します

多様な世代、多くの地域の皆様と意見交換を行い、皆様の声を政策提言につなげるにより、市民に開かれた議会、住みよい伊那市を目指します。

以下の3会場で実施します。

**8月21日(月)** 午後7時～: 竜西地区 ●会場 / 伊那市生涯学習センター「ニシザワいなっせホール」

**8月22日(火)** 午後7時～: 竜東地区 ●会場 / 伊那公民館

**8月24日(木)** 午後7時～: 東部地区 ●会場 / 高遠町総合福祉センター「やますそ」

昨年と同様に3つの常任委員会が各分科会を担当し、それぞれのテーマを決めて、皆様の意見をお聞きいたします。出された意見は精査・検討して、市長部局へ提言をしてまいります。各分科会のテーマや詳しい内容については下記のとおりです。より多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。



## 託児コーナーを開設します。

今年も子育て世代の皆さん方にも積極的にご参加いただくことを願い、託児コーナーを開設することとしました。事前に申し込んでいただくことが必要ですが、ぜひご利用いただきたいと思っております。一週間前までにお申込みください。申し込み先: Tel.96-8149(議会事務局直通)

ここに住んで良かった、住み続けたいと感じる地域づくりや、地域活性化に向けて、各地域・地区、公民館・各種団体等でのような活動をされているのか情報交換します。また抱えている課題や問題点等についてもご意見を聞かせください。

生まれ育った地域や移り住んだ地域の郷土愛を育む取組みについて考え、お年寄りがいつまでも元気で幸せな生活を送ること

**総務文教分科会**  
テーマ「地域コミュニティを  
考える」  
～地域活性化と郷土愛を  
育む取組みについて～



昨年の全体会の様子

この様な地域社会の状況ですと、日常生活の中でも、介護や医療機関への通院、買い物やその他色々な生活支援が必要な世帯が増えて来ると思っています。

そこで「いつまでも安心して暮らし続けるために、支え合う地域づくり」について、ワークショップ形式で、市民の皆さんと一緒に考えたいと思います。

伊那市は人口減少・少子高齢化の傾向が顕著に現れてきており、現在の人口は約6万9千人、高齢化率は約30%となっております。

核家族化も進み、当市の高齢者世帯比率は約26%、その内約半数の世帯が高齢者のひとり暮らし世帯という大変厳しい現状です。

**社会福祉分科会**  
テーマ「いつまでも安心して暮らし続けるために支え合う地域づくり」  
～在宅介護、医療健康、買い物や生活支援など、地域が抱える問題の解決に向けて～

ができるように、また将来若者が戻って来られる地域づくりについて皆さんと一緒に意見交換します。

**経済建設分科会**  
テーマ「あなたがやりたいまちづくり」  
～農林業・観光・幹線道路  
～共に語ろう身近な課題～

経済の上昇傾向が聞かれる中、一方では後継者の不在や高齢化等による事業者の廃業が進み、シャッター通りの改善もままならず、ドーナツ現象はさらに広がりがつあります。農林業でも後継者の不在による耕作放棄地の増加が大きな問題となつてきています。また、観光振興については、ジオパークを活かすことや古民家の再生による集客等が、そして幹線道路については整備計画が話題となつているところです。

経済建設委員会では、地元の住民にとっても住みやすい暮らしやすいまちづくりを進めていくために、市民の皆様のご意見をお聞きしながら、このような課題を取り上げ、政策提言をまとめていきたいと考えています。前回同様、ワークショップ形式で行います。



# 地域創生対策特別委員会の視察報告

当委員会は5月9日から11日まで、地域創生に関わる先進地視察のため、兵庫県豊岡市と養父市、鳥取県岩美町、岡山県西粟倉村の4市町村を視察しました。

## 兵庫県豊岡市 地域資源のブランド化と 事業展開について

絶滅したコウノトリが最後まで生きていた町、豊岡市はコウノトリの復活とそれを支える地域の環境に向け、コウノトリが生きていく環境を視点にした農業改革を実施しました。田んぼに生き物が育つ環境を整え、それを生かした米作りを始めました。無農薬・減農薬農法による米作りを推進し、「コウノトリを育む農法」を開発、「コウノトリ米」をブランド化し大きな成果を得ました。一方で、「豊岡杞柳(きりゅう)細工」が国の伝統工芸品の指定を受けたことから、鞆産業が始まり、現在では鞆産地の知名度を上げるためのブランド化を進めています。近年では高級ブランドも出ているが、まだ知名度が低いのが課題とのことでした。



豊岡市役所にて

## 兵庫県養父市 中山間地農業改革特区 と奨学金制度について

平成26年に国家戦略特区(農業特区)となり、規制緩和による多様な農業の担い手の確保や耕作放棄地の解消、6次産業化の推進による地域経済の活性化に取り組んでいます。主な施策は、農地の権利移動の事務処理を農業委員会から市に移管し、日数を大幅に削減。農業生産法人の要件を緩和。農家となるための

下限面積を10aに引き下げる。就農給付金制度を設けるなど、戦略特区を生かして、農業しやすい環境を整えています。

また、優秀な人材や医師を確保するために「若者未来応援奨学金」や、「やぶ医者奨学金」制度を設けています。

## 鳥取県岩美町 移住定住とチャレンジする若者が集う町について

2016年田舎暮らしの本「住みたい田舎ベストランキング」で、全国総合第1位に選ばれた岩美町は、以下のような地域創生戦略を施していました。●ITベンチャー企業とパートナーシップの締結や地域資源を生かした生業の復活。●町の実情や町民の声を踏まえて、15年度の出生率を2.07に設定した総合戦略を実施し、その成果が上がってきている。●みんなでチャレンジ、みんなでサポートを合い言葉に専門スキルを有する団体を作り、若者の新たなチャレンジをサポートする事により、若者の転出防止や移住定住の促進。

恵まれた自然環境の元で町民が一体となつて取り組む事により、人口減を食い止めている町でした。



岩美町長、議長から直接ご教示いただいた

## 岡山県西粟倉村 百年の森林事業を中心とした林業への取り組みについて

「振り返れば山があった」という村長の言葉から始まった百年の森林構想は、村が山林所有者

から森を預かり、10年間で整備して、また持ち主に返す仕組みでした。この構想は主に森林管理、森林整備、間伐、間伐材の販売を行う「百年の森林創成事業」と、間伐材を使った商品の開発・販売や西粟倉村のファンを創出する「森の学校事業」で組み立てられています。

森林創成事業では森林の集約化により、低コストで効率的な森林整備が行われ、10年間の内に用材として販売できた場合、その収入は村と地主の折半となります。

森の学校事業では廃校になった小学校を拠点に楽しい森林作りを発信したり、割り箸やFSC材を作る工場を建てたりしています。また、間伐材など森に残った材を使って木質バイオマスエネルギーとしても利用しています。



整備された森林